

別表第3

4 大学院学生の学業成績基準

課程	学業成績基準
修士・博士前期・専門職学位課程	<p>1 第1年次 入学試験に合格した者</p> <p>2 第2年次以上</p> <p>① 前年度までにおいて、各研究科で定める標準修得単位数を修得し、かつ、学力評点が2.0以上である者</p> <p>② 標準修得単位数については、課程毎に定める。</p> <p>③ 学力評点の算出方法は次のとおりとする。なお、学力評点は小数点以下第2位を四捨五入する。  <math display="block">\text{学力評点} = \frac{\text{AAの単位数} \times 4 + \text{Aの単位数} \times 3 + \text{Bの単位数} \times 2 + \text{Cの単位数} \times 1}{\text{標準修得単位数}}</math></p>
博士後期課程・博士	<p>1 第1年次 入学試験に合格した者</p> <p>2 第2年次以上 所属する研究科長又は指導教員の推薦がある者</p>

2② 課程毎の標準修得単位数〔修士・博士前期課程・専門職学位課程第2年次以上〕

課程	標準修得単位数	備考
多文化社会学研究科	<p>14単位</p> <p>〔長期履修生〕</p> <p>長期履修の期間が2年半及び3年間の者</p> <p>ア 第2年次（在学期間2年目） 1年次末までに10単位</p> <p>イ 第2年次（在学期間3年目） アの年次の末までに14単位</p> <p>長期履修の期間が3年半及び4年間の者</p> <p>ウ 第2年次（在学期間2年目） 1年次末までに8単位</p> <p>エ 第2年次（在学期間3年目） ウの年次の末までに10単位</p> <p>オ 第2年次（在学期間4年目） エの年次の末までに14単位</p>	
教育学研究科 （2年プログラム）	22単位（教職実践専攻）	
教育学研究科 （3年プログラム）	44単位（教職実践専攻）	標準修得単位数には、学部の授業の単位数も含むものとする。
経済学研究科	<p>14単位（第1 Semester）</p> <p>20単位（第2 Semester）</p>	

	<p>〔長期履修生〕  長期履修の期間が2年半及び3年間の者  ア 第2年次（在学期間2年目）  1年次末までに10単位  イ 第2年次（在学期間3年目）  アの年次の末までに14単位  長期履修の期間が3年半及び4年間の者  ウ 第2年次（在学期間2年目）  1年次末までに8単位  エ 第2年次（在学期間3年目）  ウの年次の末までに10単位  オ 第2年次（在学期間4年目）  エの年次の末までに14単位</p>	
医歯薬学総合研究科 （博士前期2年の課程）	6単位	
医歯薬学総合研究科 （修士2年の課程）	<p>〔保健学専攻〕  15単位（遺伝看護・遺伝カウンセリングコース、  助産師養成コース及び保健師養成コースを除く。）  16単位（遺伝看護・遺伝カウンセリングコース）  31単位（助産師養成コース及び保健師養成コース）</p> <p>〔災害・被ばく医療科学共同専攻〕  16単位</p>	
熱帯医学・グローバルヘルス研究科	20単位（国際健康開発コース） 20単位（ヘルスイノベーションコース）	各サテライトコースの標準修得単位数は、12単位とする。
総合生産科学研究科	12単位 <p>〔長期履修生〕  長期履修の期間が2年半及び3年間の者  ア 第2年次（在学期間2年目）  1年次末までに8単位  イ 第2年次（在学期間3年目）  アの年次の末までに12単位  長期履修の期間が3年半及び4年間の者  ウ 第2年次（在学期間2年目）  1年次末までに6単位  エ 第2年次（在学期間3年目）  ウの年次の末までに8単位  オ 第2年次（在学期間4年目）  エの年次の末までに12単位</p>	
工学研究科	10単位	
水産・環境科学研究科	12単位（環境科学専攻） <p>〔長期履修生・環境科学専攻〕  長期履修の期間が2年半及び3年間の者  ア 第2年次（在学期間2年目）</p>	

	1年次末までに8単位 イ 第2年次（在学期間3年目） アの年次の末までに12単位 長期履修の期間が3年半及び4年間の者 ウ 第2年次（在学期間2年目） 1年次末までに6単位 エ 第2年次（在学期間3年目） ウの年次の末までに8単位 オ 第2年次（在学期間4年目） エの年次の末までに12単位	
--	--	--